

各 位

2020年1月21日

会 社 名 : ヤシマ 八 洲 電 機 株 式 会 社

代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 太 田 明 夫
(コード : 3 1 5 3 東 証 1 部)

問 合 せ 先 : 上 席 執 行 役 員 経 営 統 括 本 部 長 織 田 富 造
(TEL : 0 3 - 3 5 0 7 - 3 3 4 9)

連結子会社の株式の譲渡に関するお知らせ 並びに 特定子会社の異動 及び 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開示の「(開示事項の経過)八洲電機株式会社から株式会社立花エレテックへの株式譲渡に関する契約締結のお知らせ」に記載のとおり、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である八洲電子ソリューションズ株式会社(以下「八洲電子」といいます)の全株式を株式会社立花エレテック(以下「立花エレテック」といいます)に譲渡する契約(以下「本株式譲渡契約」といいます)を締結することを決議し、本日付で本株式譲渡契約を締結致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

これにより、八洲電子は当社の特定子会社より除外されることとなり、また、特別損失を計上することとしましたので、併せてお知らせ致します。

記

1. 株式譲渡の理由

半導体市場は米中貿易摩擦などにより不透明感を増しており、今後は世界市場全体においてマイナス成長も予測され、非常に厳しい状況にあります。そのような状況下、立花エレテックと当社は収益力の向上と企業価値の増大に向け、本株式譲渡契約を締結することと致しました。

立花エレテックは、電機・電子の技術商社として、FAシステム、半導体デバイス、施設、MS(マニュファクチャリング・サービス)及び海外の5事業を有しております。この中で主力事業の一つである半導体デバイス事業では、規格品からユーザー仕様品まで、ニーズに合わせた半導体や電子デバイス製品の販売、さらにマイコンやカスタムLSIの設計開発を行っております。

そのような状況下、八洲電子が立花エレテックグループの一員となることは、商材ラインナップの拡充による顧客満足度の向上、販売先の重なりも少ないことによるマーケットの拡大、また、お互いの得意分野における技術補完によるソリューション提案力の強化が図れるなど、大きなシナジー効果が得られるものと判断しました。

鉄鋼、石油、鉄道業界を中心に事業を展開する当社は、事業の選択と集中により、エンジニアリング事業に経営資源を投下しております。一方、八洲電子は、2016年4月に分社化し、半導体事業に加え、IoT関連需要を中心にソフト事業の拡大などのビジネスモデルを展開してまいりました。

そのような状況下、当社は、今後の事業運営において、グループ経営の安定化・効率化及び事業・財務リスクの回避が可能である等を総合的に勘案した結果、本株式譲渡が当社にとって最善であり、その経営資源をエンジニアリング事業に集中展開することで、収益力の更なる強化につながると判断しました。

2. 異動する子会社の概要（2020年1月21日現在）

(1) 商号	八洲電子ソリューションズ株式会社		
(2) 本社所在地	東京都港区新橋三丁目1-1		
(3) 代表者	代表取締役社長 柴田俊充		
(4) 主な事業内容	電子デバイス・コンポーネント事業		
(5) 資本金	350百万円		
(6) 設立年月	2016年4月		
(7) 大株主及び持株比率	八洲電機株式会社 100%		
(8) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	当社が100%出資しております。	
	人的関係	当社の取締役1名が取締役を兼務し、当社の従業員2名がそれぞれ取締役、監査役を兼務しております。	
	取引関係	当社は産業機器等を販売し、電子部品等を仕入れております。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
純資産	894百万円	899百万円	972百万円
総資産	3,670百万円	3,909百万円	3,756百万円
1株当たり純資産	894百万円	899百万円	972百万円
売上高	7,356百万円	7,525百万円	7,714百万円
営業利益	106百万円	67百万円	122百万円
経常利益	114百万円	82百万円	128百万円
当期純利益	62百万円	35百万円	90百万円
1株当たり当期純利益	62百万円	35百万円	90百万円
1株当たり配当金	31百万円	17百万円	45百万円

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 商号	株式会社立花エレテック		
(2) 本社所在地	大阪府大阪市西区西本町1-13-25		
(3) 代表者	代表取締役社長 渡邊武雄		
(4) 主な事業内容	産業用電機・電子の商品、システムを販売する技術商社		
(5) 資本金	5,874百万円		
(6) 設立年月	1948年7月（1921年9月創業）		
(7) 純資産	67,916百万円（2019年3月現在）		
(8) 総資産	121,170百万円（2019年3月現在）		
(9) 大株主及び持株比率	三菱電機株式会社	7.61%	
	KBL EPB S.A. 107704	6.04%	
	株式会社サンセイテクノス	5.86%	
(10) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。	

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	1株（議決権数 1個、議決権所有割合 100%）
(2) 譲渡株式数	1株
(3) 譲渡価額	530,000,000円
(4) 異動後の所有株式数	—株（議決権数 —個、議決権所有割合 —%）

5. 日程

- | | |
|---------------|---------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2020年1月21日 |
| (2) 株式譲渡契約締結日 | 2020年1月21日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 2020年4月1日(予定) |

6. 特定子会社の異動

当社の特定子会社である八洲電子の全株式を立花エレテックへ譲渡する契約を締結したため、八洲電子は、2020年4月1日(予定)に当社の特定子会社より除外されることとなりました。

7. 業績に与える影響

本日開催の取締役会において、本株式譲渡契約を締結することを決議し、本株式譲渡契約を締結したことにより、株式譲渡による損失の発生見込額450百万円を、2020年3月期第3四半期に特別損失として計上することとしました。なお、2020年3月期通期連結業績予想については、現在精査中であります。

以 上